寄七つ星ドッグランの指定管理者が決定しました

本紙でお知らせしてきましたとおり、寄七つ星ドッグランは、平成28年度より「Yadoriki Healing Village ～愛犬との共生が癒しと賑わいを創出する里づくりプロジェクト～」（国の地方創生加速化交付金を活用した事業）として、ドッグプールの整備やドッグランゾーンの芝生張り替えなど施設の再整備を進めてきました。

寄七つ星ドッグラン・寄七つ星カフェ
指定団体：株式会社ＤＡＳＩ
指定期間：平成30年１月１日から平成32年３月31日まで（２年３か月）

昨年７月１日（土）には、隣接する体験実習館内に寄七つ星カフェをオープンし、同月21日（金）には名称を「寄ふれあいドッグラン」から現在の名前に変更し、特別で上質感のある施設としてグランドオープンしました。

そして、本年１月１日からは、民間活力の導入による更なるサービスの向上を目指して、カフェを運営していた株式会社ＤＡＳＩ（松田町寄）が指定管理者となりましたのでお知らせします。

今後は指定管理者がドッグランとカフェを併せた施設全体の経営管理を行います。新しく生まれ変わったドッグランとカフェに、ぜひ遊びに来てください。

【問い合わせ】
観光経済課　観光推進係
☎（83）1228

教育委員の任命

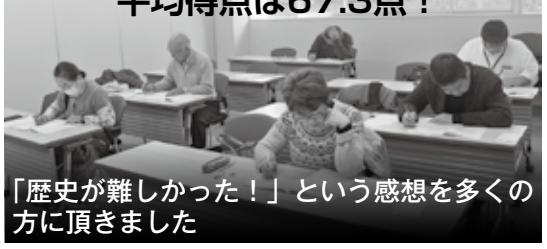
教育委員の任期満了に伴う任命について、町議会12月定例会で同意を得て、石川純一さん（沢尻自治会）が任命（再任）されました。

任期は、平成29年12月20日から平成33年12月19日までの４年間です。

【問い合わせ】
教育課　学校教育係
☎（83）7023

第３回 まつだマイスター検定

平均得点は67.3点！



「歴史が難しかった！」という感想を多くの方に頂きました

県外の方を含め６人が挑戦

昨年12月17日（日）に、町役場にて第３回「まつだマイスター検定」を実施しました。

今回は、遠く県外からの方を含めて６人の方が挑戦され、最高得点は78点、平均得点は67・３点でした。

「おもてなしマイスター」認定基準点は90点以上のため、今回も残念ながらマイスターは誕生しませんでしたが、年末のお忙しい中、受検してくださった皆さん、本当にありがとうございました！次回は６月頃を予定しています。

ぜひあなたがおもてなしマイスター第１号に！

まつだマイスター検定は、松田町についてさまざまな角度から楽しく学び、知ることで、**郷土愛を育む**ことを目的としています。問題は、本紙「広報まつだ」と「おしらせ号」に掲載した記事の中から出題しています。これまで発行された紙面は、町公式サイトの「広報まつだ・おしらせ号」の項目に掲載していますので、ぜひご活用ください。

【問い合わせ】
政策推進課　経営戦略係
☎（83）1222

検定問題は町公式サイトに掲載していますので、ぜひチャレンジを！問題や、初めて知ったことは、ご家族に話してみてはいかがでしょうか。きっと興味深い話に花が咲き、町の魅力を再発見するはずです。

《挑戦！まつだマイスター検定》

松田町と姉妹町提携を結んでいる市町村はどこでしょうか（答えは次号）。
①岩手県陸前高田市　②長野県千曲市　③千葉県横芝光町　④山口県光市

平成29年度 松田町フォトコンテスト 受付開始！

受付期間　２月13日（火）～20日（火）必着（土日を除く）

町の魅力を再発見・再認識することを目的とした、「平成29年度　松田町フォトコンテスト」の受付を２月13日（火）からいよいよ開始します。入賞された方には賞金（ジュニア部門は図書カード）を贈呈し、入賞作品は町観光パンフレットやポスター、町公式サイトなどで広く活用されますので、皆さんふるってご応募ください。小・中学生の方の作品もお待ちしています。あなたの感性で切り取った、新しい松田町の魅力を見せてください！

【問い合わせ】政策推進課
経営戦略係　☎（83）1222

応募対象
松田町の歴史・文化・四季の風景などを、平成28年２月20日以降に撮影したもの（デジタル写真も可。1,000万画素以上のもの）。
【一般部門】高校生以上　　六つ切り判・四つ切り判（いずれもワイド可）、Ａ４のいずれか
【ジュニア部門】小・中学生のみ　２Ｌ判

応募資格
アマチュアの方限定。居住地、年齢、性別などに制限はありません。

応募方法
①町役場３階の政策推進課窓口か、町公式サイトからチラシを入手してください。
②チラシにある応募票に必要事項を記入の上、作品裏面に貼りつけてください。
③政策推進課へ、郵送か持参してください。
〒258-8585　足柄上郡松田町松田惣領2037
松田町政策推進課内　フォトコンテスト担当宛て
（持参の場合：平日の午前８時30分～午後５時15分）
※応募票もしくは必要事項の記載がない作品は審査対象外となりますのでご注意ください

詳細はフォトコンテストのチラシまたは町公式サイトをご覧ください。

鼓動～コドウ～

松田町長　本山博幸

みんなDE つくろう♪ 未来予想図♪

立春を迎え、町民の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。現在、寄ロウバイまつりが開催中であり、今月10日からはまつだ桜まつりが始まります。皆様も一足早い春を楽しんでください。

さて、町では現在、平成30年度の予算編成を行っています。人口減少に伴う税収減の一方で、医療・介護・福祉分野における経費が年々増え、さらには、教育・子育て関連費や上下水道・公共施設などの改修費用が押し寄せています。予算編成は、私の町長としての役割と能力を最大限に発揮すべき時として、町民サービスの低下を招かぬよう、職員と共に創意工夫し、未来への投資となる新規事業を含め随時精査しています。職員と事業目的や効果・効率の検証・確認を行い、事業のストーリーを十分に共有した上で私の感性により各事業に優先順位をつけ、限られた予算を適切に配分します。その結果を３月議会にお諮りし、承認を頂いた後、新年度事業が始まります。

皆様のご希望に即対応が出来ない事業もあり、この時期は心苦しさを感じます。何とか収入を増やす知恵と工夫が必要であります。国や県は**「計画無くして支援なし」**という方針です。補助金獲得のためには、未来を見据えた計画**（未来予想図）**が不可欠ですので、目に見える結果を出すためにも、協働のまちづくり計画策定に力を注いでまいります。

新たな財源確保としてこれまで取り組んで来た、ふるさと納税額が今年度、約１億円に近づき、希望の光とも言えそうです。今後も**ふるさと松田町**を全国に発信し、更なる増額に取り組んでまいりますので、引き続き**オール松田**でご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。